

風の便り

Vol.8 No.2 (通刊96号)

「私たちロータリアンは、東日本大震災のことをけして忘れません」

9月11日、東日本大震災から満11年と6ヶ月が過ぎました。今更ながら月日の早さに驚かされます。被災地をみますと、福島県では東京電力の原子力発電所の爆発による放射線被害から避難していた人たちがやっと帰還できることになったとの情報もたらされました。それでも、未だに被災地に戻れず避難生活をされている方々が多く居られるのが現状です。

この4月に大学や専門学校に進学した34名の新入生に奨学金の給付が始まっています。「ロータリー希望の風奨学金」も道半ばで、まだまだ先の見えない状況が続いています。引き続きのご支援、よろしくお願い致します。

さて、7月に開催されました協議会の通常委員総会で、協議会の新会長に2790地区の宇佐見透君が就任いたしましたのでご報告いたします。

-----*

新任挨拶

RI2790地区 宇佐見 透
2014-15PDG(千葉幕張RC)

皆さま、国際ロータリー第2790地区に所属する宇佐見透と申します。この度7月28日に開催されました「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」定時委員総会にて、地葉新司直前会長の後任として選任いただきました。

2011年の東日本大震災から11年の歳月が経過し、(略称)希望の風推進活動は、2033年の終結へ向け、折り返しのあゆみを始めております。初代委員 長上野 操様(2580地区PDG)、2代目会長(委員長改め)地葉 新司様(2540地区PDG)の後任として精一杯頑張る所存です。

皆様の更なるご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、就任のご挨拶と致します。

-----*

奨学生の状況(単位：人数)

2022.08.31 現在

年度	現在	継続	新規	復学	退学	休学	留年	卒業
120	120	118	2	0	0	0	0	0

※ 計算式① 年度=継続+新規+復学 計算式② 現在=年度-退学-休学-留年-卒業

プログラム開始からの奨学生は543名、卒業生は319名となりました。現在、2022年4月からの新入生を加えて、8月の給付生は120名となります。

ロータリー希望の風奨学金

2022年6月～2022年8月 収支計算報告 8月31日現在

		6月実績	7月実績	8月実績
前月繰越金		242,125,372	256,051,006	251,695,488
収入の部	支援金	19,843,564	1,644,482	655,000
	雑収入	0	0	3,573
収入合計		19,843,564	1,644,482	658,573
支出の部	奨学金	5,900,000	6,000,000	6,000,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	4,730	0	9,460
	手数料	0	0	0
	消耗品費	13,200	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		5,917,930	6,000,000	6,009,460
次月繰越金		256,051,006	251,695,488	246,34,601

※8月の通信費は7月と8月の2ヶ月分です。

7月度地区別支援金実績

2570 地区	2 件	169,000 円	2790 地区	2 件	359,000 円
2580 地区	18 件	27,000 円	2820 地区	1 件	30,000 円
2700 地区	1 件	10,000 円	個人	2 件	60,000 円

※地区・クラブ名等は「ロータリー希望の風奨学金」のホームページをご覧ください。

ロータリー希望の風奨学金の支援活動をご紹介します

2022.08.26 2820 地区 日立中央ロータリークラブ 佐藤 利和様

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の皆さんは、手弁当の奉仕と聞き改めて敬意を表します。

以前より気にはしていましたが、行動が遅くなりました。被災地の三陸海岸の各地を訪問し、改めて津波の脅威の破壊力には驚かされました。「ロータリー希望の風奨学金」が必要な青少年がいる限り続けていきたいと思えます。少額ではありますが、心をこめてお送りします。

東日本大震災から丸 11 年ですが、あの時世界各国からの援助を我々日本人は忘れてはいけないと思えます。支援協議会の皆様の益々のご活躍を、ご祈念申し上げます。

2022.08.01 2580 地区 東京麹町ロータリー衛星クラブ 上野 佳子様

今年は新設の衛星クラブのチャーターメンバーになりました。これからはロータリアンとして支援活動を続けていきたいと思えます。よろしくお願い致します。

ロータリー希望の風奨学生のアンケートのコメントより

これは毎年3月に、奨学生に対して提出を求めているアンケートの3項目の一つの”「ロータリー希望の風奨学金」に対し、感じている事をお書き下さい”に対する回答の中からご紹介しています。

大学4年（女子）

まず、ロータリー希望の風奨学金を頂けていることに感謝しかありません。私と同じような境遇、またはもっと大変な被災をした方がいる中で、自分がこの奨学金を頂ける機会があること、本当に有り難いことだと思います。何不自由なく生活ができるのはこのような支援があるからだと思います。本当にありがとうございます。

大学2年（女子）

支援して頂いている方々のおかげで不自由なく大学でやりたいことを学ぶことができているので、とても感謝しております。今後も勉学に励み、社会に還元できる存在になりたいと考えています。

大学3年（女子）

実家から離れ一人暮らしをしているため、奨学金をいただけてとても助かっています。支えていただいていることが心強く感じています。感謝しています。

大学3年（男子）

現在、バイトを頑張っていますが、3年生になり研究、実験が多くなりバイトに行けない事も増えそうです。ロータリー希望の風奨学金はとてもありがたいです。感謝しています。ありがとうございます。

大学3年（女子）

東日本大震災後、何年も支援を続けて下さっていること、本当に感謝しています。お陰様で大学に進学することができ、無事3年生まで順調に進級できています。本当にありがとうございます。

文責：ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会 顧問/地葉新司/2010-11PG/ 湯上 RC)

連絡先

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
〒104-0031
東京都中央区京橋 2-11-8 全医協連会館 1 階
国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所内
Tel:03-5250-2050 Fax:03-4586-6393
メール：mail@kibounokaze.com

支援口座（口座名義）

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
千葉銀行 銚子支店 普通 3549340

2022/09/17